

おだがいさま

odagaisama

第 27 号
平成 22 年
3 月 15 日発行

地域みんなで
子育て家庭を応援します♪

平成21年度赤い羽根共同募金実績報告(P2)

第五学区社協 全社協会長賞受賞(P3)

鶴社協事務局移転のお知らせ(P3)

情報掲示板(P4)



櫛引地域では、未来を担う子ども達が健やかに成長できるように、また、小さな子どもを持つご家庭が安心して子育てできるようにさまざまな活動を行っています。

その活動のひとつ「あそびの会」は、0歳児から就園前までの子どもとご家族が集う遊びの場です。毎週火曜日に櫛引スポーツセンターで開催されるほか、各地区の児童館でも実施されています。季節にちなんだ遊びや制作活動、広い空間で体を動かしたり、ボランティアさんや児童館のお友達と交流したり、と「あそびの会」はいつも子ども達の弾ける笑顔と歓声に包まれています。参加したご家族がお互いに情報交換しながら仲良くなったり、保健師や保育士も一緒に参加し育児について相談しあったり、地域みんなで子育て家庭を応援している様子を感ずることが出来ます。

平成21年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました



共同募金運動につきましては、町内会長、区長、自治会長、民生児童委員の皆さまをはじめ、学校、事業所など、多くの方々よりお力添えいただき誠にありがとうございました。頂戴しました募金は、山形県共同募金会に送金し、県内の社会福祉施設や、NPO法人・ボランティア団体などの活動に、そして鶴岡市の地域福祉を推進していくために配分されます。

今年度の募金実績額とその使われ方についてお知らせいたします。

募金実績額

種 別	実績額
赤い羽根募金	15,389,869円
歳末たすけあい募金	9,607,149円



募金の使われ方



●赤い羽根募金 A配分

社会福祉施設・団体へ

7,938,000円

県内全域の社会福祉施設・団体、NPO法人などを対象に平成22年度に行う福祉事業や施設整備、学童保育所への支援などのために配分されます。

●赤い羽根募金 B配分

社会福祉協議会が行う地域福祉事業へ

7,451,869円

ふれあいサロン活動などへの支援
高齢者への配食サービス
障がい者団体・手をつなぐ育成会などへの支援
児童・生徒を対象にした福祉教育
ボランティア活動・講座の実施
育児教室の開催 など



●歳末たすけあい募金 配分

支援を必要としている世帯等へ

9,607,149円

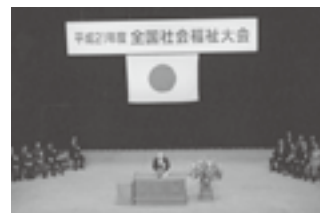
経済的に支援を必要としている世帯へ
七窪思恩園入所児童・生徒へ
地域福祉活動へ



じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金



鶴岡市第五学区社会福祉協議会 全国社会福祉協議会長賞 受賞 おめでとうございます！



全国社会福祉大会の様子



▲去る2月13日（土）には第5コミセンを会場に受賞祝賀会が開かれました。

スライドを使った活動紹介や鶴岡第二中学校と鶴岡東高等学校の合唱部による合唱などが行われました。

鶴岡市第五学区社会福祉協議会（茅野進会長）が、昨年11月に東京で開催された全国社会福祉大会にて、優良活動団体として全国社会福祉協議会から表彰を受けました。

第五学区社協は平成5年に設立され、これまで、一人暮らし高齢者の会食交流会・介護予防教室・福祉体育レク大会の開催や、福祉防災マップの作成・活用、学区内全15町内会に福祉協力員を配置するなどさまざまな地域福祉活動に取り組んできました。また、平成20年には「誰もが安心して暮らせる福祉でまちづくり」を基本理念に県内の学区社協として初めて、「地域福祉活動計画」を策定しています。

先駆的な取り組みや住民主体の活動が高く評価され、この度の受賞となりました。

全国社会福祉大会での厚生労働大臣・全社協会長祝辞の「あたたかい心と愛と情熱をもって」という言葉が第五学区社協の活動と共鳴でき、これまでの活動に自信と誇りを持つことができた。この度の受賞は、行政関係者の皆様をはじめ、市社協、市内の学区・地区社協等々からのご支援やご協力の賜物であり、厚く感謝申し上げます。

第五学区社協では、五年後・十年後を見据えて「地域福祉活動計画」を策定しましたが、私達の地域福祉のあり方・方針に評価を頂けたのは大変ありがたいことでした。また、第五学区では、福祉協力員による見守り支援や会食交流会の調理など、地域福祉活動の多くを住民ボランティアによって行っています。そうした住民同士の支え合う心が評価されたことも嬉しく思います。私自身、住民主体の見守りが地域福祉の基本だと考えています。

現在、少子高齢化や地域コミュニティの希薄化などさまざまな福祉課題を抱えております。今後、第五学区社協ではどんな人にとっても暮らしやすいまちづくりを目指して、民生児童委員・町内会長・福祉協力員その他組織の横のつながりを強化しながら、これからの地域福祉活動を担っていく若手ボランティア等の人材育成に努め、住民の皆さんが「第五学区に住んで良かった」と思えるまちづくりを目指していきたいと思っております。



鶴岡市第五学区社会福祉協議会
会長 茅野 進 さん

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会 事務局移転のお知らせ

平成22年4月1日から、鶴岡市社会福祉協議会事務局・鶴岡福祉センターが鶴岡市総合保健福祉センター（にこふる）内に移転いたします。

■ 移転部門

- ・事務局（総務課、地域福祉課、事業推進課）
- ・鶴岡市ボランティアセンター
- ・鶴岡市障害者生活支援センター（鶴岡市ゆうあいプラザ かたぐるま内）

※現事務局（西新斎町 14-26）は、社協地域包括支援センター、居宅介護支援センターふれあい、訪問入浴サービスふれあい、有償移送サービスおおぞら号の事務室になります。

■ 移転先住所 〒997-0033 鶴岡市泉町 5 番 30 号（鶴岡市総合保健福祉センター 2F）

■ 連絡先 電話・Fax 番号については変更ありません。 ☎24-0053 Fax23-9110



情報掲示板

ふれあい福祉相談

鶴岡市社会福祉協議会では、失業や病気などにより一時的な生活費が必要になった世帯に対して、たすけあい資金・生活福祉資金（修学資金・離職者支援資金など）の貸付制度の利用に関する相談や、高齢者・障がい者の日常的な金銭管理（福祉サービス利用援助事業）に関する相談などに応じています。

また、併せて無料の弁護士相談（要予約）を毎月実施しています。

常設相談

●日時 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
8:30～17:15

弁護士相談（無料・要予約）

●日時 下記の日程 10:00～15:00
4月14日(木) 朝日福祉センター
5月12日(木) 温海福祉センター
6月16日(木) 鶴岡福祉センター
7月14日(木) 榊引福祉センター
7月21日(木) 藤島福祉センター
8月18日(木) 鶴岡福祉センター
9月15日(木) 羽黒福祉センター

●問い合わせ 各会場となる福祉センター

鶴岡地区福祉バス抽選会 (7～10月分)事前申請受付

鶴岡地区福祉バス抽選会（7月～10月分）のための事前申請を次の日程で行います。

●申請期間 平成22年5月6日（木）～5月21日（金）まで。
1団体1回の抽選ができます。

●提出先／問合せ 申請書は鶴岡福祉センターに準備しております。

鶴岡市泉町5-30 ☎24-0053

※鶴岡福祉センターは4月1日から市総合保健福祉センター（2F）に移転します。

車両寄贈ありがとうございました

24時間テレビチャリティ委員会様からスロープ付き軽自動車4WD 1台を寄贈していただきました。

温海デイサービスセンター愛寿園で利用者の送迎に活用させていただきます。



ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。

（平成21年12月21日から平成22年2月20日までのご寄付を掲載しています）

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

山口 春治 様 50,000円
日本基督教団鶴岡教会イヴの集い 様 5,000円
金照山本住寺住職佐藤義彰 様 10,000円
泉会（大泉中学校、昭和31年度卒業生） 様 2,006円
三山大愛教会 神林千祥 様 500,000円
日本生命労働組合山形支部ふれあいはっぴい運動事務局 様
タオル100枚

黄金婦人会 様 43,400円

◎羽黒福祉センター

田川民話の会 様 5,000円

◎藤島福祉センター

庄内たがわ農協女性部藤島支部 様 10,000円
藤島・東栄・長沼・渡前小学校 様 38,906円

◎朝日福祉センター

鶴岡市立朝日小学校児童会 様 11,362円

◎温海福祉センター

㈱クアボリス温海 様 30,000円
㈱萬国屋 様 100,000円

★鶴岡老人福祉センターへ

高橋 哲司 様
低周波電位組合せ家庭用医療機器1台

★地域福祉センターなえづへ

㈱産直あぐり 様 りんご3箱
日本生命労働組合山形支部ふれあいはっぴい運動事務局 様
タオル100枚

匿名 20,000円

★鶴岡市ゆうあいプラザへ

㈱産直あぐり 様 りんご3箱

マックスバリュ鶴岡南店 様

洗濯洗剤、ハンドソープ・歯ブラシ・歯磨き粉80セット

★高齢者福祉センターおおやまへ

鶴岡市立大山小学校 様 12,000円

佐藤 美春 様 マッサージチェア1台

★デイサービスセンターおおやまへ

長谷川 浩一 様 甘酒300升（400人分）

★鶴岡西部児童館へ

匿名 雛飾り、兜飾り

★もみじが丘へ

庄内ヤクルト販売㈱販売店親交会 様
50,000円

㈱産直あぐり 様 りんご1箱

マックスバリュあつみ店 様
クリスマスプレゼント30セット



「雪ちよっ」
今年の冬は何回ス
コップを握ったろう
そして何度地吹雪に
遇したんだらうか。私
はまた「昔だば、こん
な雪の量は考えられ
ね」と胸を張って言
えるほどの歳に達して
いないつもりだが、確
かに子どもの頃に比べ
ると、黒いアスファル
トの上を歩くことがで
きているように感じる。
今年、第一学区社協
の除雪ボランティア活
動に参加してくれた三
中・東高生は四名に
上る。が、やはり、そ
の意気込みとは裏腹に
活躍の場がほとんどな
いのが現状であった。
では、活動終了後、体
除雪活動終了後、体
力自慢の子どもたちと
口だけの大人たちが一
緒に汗を流し、残雪を
かき集め今年の冬の結
集体を完成させた。生
徒のみんな！今度の冬
は除雪しようね！（一）

◎ほっとコラム

おだがいさま

第27号

平成22年3月15日発行

発行部数 49,300部

編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市西新斎町14-26

TEL 24-0053 FAX 23-9110

ホームページ <http://www.shk01.jp/>

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

榊引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-3266

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。